

# リスクリングを通じたキャリアアップ支援事業基金

## 有識者取りまとめ

---

- アウトカムについて、企業間・産業間の労働移転の円滑化を通じた構造的な賃上げの実現という事業目的や補助対象を踏まえ、賃金上昇率や転職者数、転職支援マーケットの構造転換の状況等も加味した成果目標・指標の設定を検討すべきである。
- 本事業を通じて転職支援を受けた者の属性やその後の状況、転職支援を受けていない者との比較等のデータ収集・分析を迅速に行い、適宜対外的に説明すると共に、転職者を受け入れる企業の開拓といった施策にしっかりと反映させていくべきである。
- 基金設置法人の選定に当たっては、その果たすべき役割・業務を明確に定義し、選定後は、その役割・業務を適切に担えているか、また、基金設置法人にかかる管理費がその業務に見合った水準に抑えられているかを不断に点検すべきである。
- 基金事業における効果的なガバナンスが確保できるよう、個々の補助金の審査・採択を国・基金設置法人が連名で立ち上げた第三者委員会において行うなど、経済産業省が本年4月に策定したルールに沿った管理体制を速やかに構築すべきである。その際、基金設置法人の専門性や法人が担う役割や体制を踏まえ、所管省庁による適切なガバナンスが行われることが重要である。

- 基金に関する業務を民間企業に外注する場合、特にグループ企業内で業務の再委託が行われる場合には、管理費が高止まりして効率的な執行が阻害されていないか、所管省庁及び基金設置法人による一層厳格な管理体制を構築すべきである。
- 本基金に限らず、基金を所管する全ての所管府省庁においては、事業の効果検証に必要な成果目標・指標が具体的に設定されているか、基金に関する業務を民間企業に外注する場合は適切なルールの厳格な運用を通じ、各府省庁による責任を持った事業の管理が徹底されているか、管理費の水準は適切か等の観点から、早急に基金の再点検を実施すべきである。こうした指摘が繰り返されぬよう、所管府省庁が責任をもって点検を行い、基金の適切な管理に不斷に取り組むべきである。